

「グリーンロジスティクス管理士」資格取得者の活躍状況

ここでは、「第2期グリーンロジスティクス管理士」（2006年度資格取得）の方々が、資格取得後の5年ほどの間に取り組み、成果を上げられた例をご紹介します。

各種表彰受賞

- ▶グリーン物流パートナーシップ会議において経済産業大臣表彰（共同配送）、商務流通審議官表彰（大型CNG車導入及び共同ラウンド運行）を受賞 **製造業**
- ▶エコドライブコンテストで7年連続入賞（継続中） **物流子会社**
- ▶エコシップ・モーダルシフト優良事業者表彰受賞 **物流子会社**
- ▶グリーン物流パートナーシップ推進事業の認定（計4件） **物流業**
- ▶エコレールマーク、エコシップマークの認定 **製造業、物流業**

環境負荷低減施策の実施

- ▶本講座で作成した「レポート」を基に、ストレッチフィルムからエコバンドへの変更による廃棄物削減 **物流業**
- ▶ステータス情報の随時提供及び到着日の明確化による海上輸送の拡大 **物流子会社**
- ▶出荷調整及び専用架台利用による鉄道輸送の拡大 **物流子会社**
- ▶輸入部材の荷姿改善による積載数の約30%向上及び海上コンテナ本数削減の実現 **物流子会社**
- ▶段積み不可品について、カーゴデッキの活用による積載率向上 **物流子会社**
- ▶トレーラー化の推進によるCO₂削減 **物流子会社**
- ▶他社の定時定期ルートを活用した共同輸送の実施 **製造業**
- ▶バイオディーゼルの利用による年間20トンのCO₂削減 **物流子会社**

- ▶社内でグリーン物流分科会を立ち上げ、親会社とともに輸送改善の検討を進め、毎年5件程度の改善取組を実施 **物流子会社**
- ▶（物流に限定することなく）「環境」と名前のついた社内プロジェクトへの参画 **製造業**

エネルギー使用量やCO₂排出量の算定

- ▶親会社へのエネルギー使用量等のデータ提供に際して、燃費法への段階的切り替えの実施 **物流子会社**
- ▶改良トンキロ法を組み込んだ配車システムの構築・活用による利用運送部門のCO₂排出量把握 **物流業**
- ▶自社グループ企業のエネルギー使用量算定システムの構築 **情報システム**
- ▶協力輸送会社の走行距離等のデータ収集とデータベース化の実現 **製造業**

社内等での教育の推進

- ▶グループ会社に対してグリーン経営認証の必要性に関する説明会を実施。さらに認証取得をサポートするASPサービスの構築やアドバイジングを実施 **情報システム**
- ▶約80社の協力輸送会社に対し、省エネルギー法の説明会を実施。その際に講師を担当 **物流子会社**
- ▶JILS主催「グリーン物流基礎コース」の講師を担当 **製造業、物流業、物流子会社**